

# 平和学習のご案内

## 《被爆体験講話の聴講など》

### 1 内容

#### 被爆体験講話、被爆体験伝承講話

- ・被爆体験と原爆被害の実相を中心とした、被爆者、被爆体験伝承者による講話（60分）
- ・1回当たり、次の謝礼金を直接、講師にお渡しください。

区分	被爆体験講話		被爆体験伝承講話	問合せ・申込先
	9:30~17:00	17:00~20:00	原則 9:30~20:00	
広島市内での実施	6,200円	10,200円	原則無料	広島平和記念資料館 啓発課
広島市外、県外 での実施	原則無料（12月～3月に限る）		原則無料	国立広島原爆死没者 追悼平和祈念館

※広島市外への派遣は、旅費も無料です。（ただし、予算の制約上、ご負担をお願いすることもあります。）

※金額は、終了時間に基づきます。（終了時間が17:00を過ぎる場合は、17:00～20:00の金額となります。）

※終了時間が20:00を過ぎる講話は、実施できません。

#### 平和学習講座

- ・パワーポイントを使用して、原爆被害の概要や核兵器をめぐる世界情勢を分かりやすく説明（約60分）
- ・1回当たり、次の謝礼金を直接、講師にお渡しください。（広島平和記念公園内の実施は2,100円、その他は4,100円）

※広島市内に所在地のある学校等は、無料になる場合があります。また、遠方への派遣は、別途旅費が必要になる場合があります。

#### 被爆体験記朗読会（無料。旅費も無料）

- ・ビデオによる原爆被害概要の説明及び被爆体験記・原爆詩の朗読（約60分）
- ・国立広島原爆死没者追悼平和祈念館にお問い合わせ/お申し込みください。

#### ビデオ上映（無料）

- ・下の2(1)のいずれかの会場を予約の上、視聴できます。  
※種類・内容は次頁参照。貸出しも行っています。

### 2 会場

(1) 広島平和記念資料館（東館地下1階）：メモリアルホール[156人]／会議室(1)[75人]／会議室(2)[50人]

　　国立広島原爆死没者追悼平和祈念館（地下1階）：研修室1・2[40人]／研修室3[20人]　※これらの会場は無料でご利用いただけます

(2) 他会場への講師等の派遣も行っています。

※定員は新型コロナ収束までの人数です。

### 3 日時

(1) 上の2(1)の会場を利用する場合：次の①～⑤の時間枠からお選びください。

①9:30～10:30 ②11:00～12:00 ③13:00～14:00 ④14:30～15:30 ⑤16:00～17:00  
※年末年始12/29～1/3を除く（被爆体験講話は8月6日も除く）

(2) 上の2(2)の場合：ご相談ください。

9:30～20:00の間で派遣が可能です。

※年末年始12/29～1/3を除く（被爆体験講話は土・日・祝日、8月6日も除く）

### 4 申込方法

	内 容	申込先	受付
オンライン予約	●被爆体験講話・伝承講話【広島市内】	広島平和記念資料館Webサイト	実施希望日の1年前の同日から ◆オンライン予約 24時間
	●ビデオ上映		
	★被爆体験講話・伝承講話【広島市外、県外】	国立広島原爆死没者追悼平和祈念館Webサイト	
電話予約	★被爆体験記朗読会		
電話予約	●平和学習講座	広島平和記念資料館 啓発課	◆電話予約 9:00～17:00 (休館日12/30、31を除く)

### 5 問合せ先

広島平和記念資料館 啓発課 TEL (082) 541-5544

※被爆体験講話・伝承講話（広島市外での実施分）、被爆体験記朗読会について

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館 TEL (082) 207-1202

## 原爆展・平和学習用資料の貸出し

### <DVD・ビデオなど>

No.	資料名・概要	種類
1	アマイとサダコの祈り (カラー・2019年 日本語制作) アマイという光の鳥が友だちのパパとジャニーを旅に連れ出します。その途中で、ビビというアフガニスタンに住んでいる女の子と出会い、広島で原爆によって命を失った女の子サダコのストーリーを聞きます。希望、勇気、平和そして寛容を学ぶ物語です。	8分 小学生以上向け <DVD>日本語
2	ピカドン (カラー・1978年 制作) 被爆者の手記と絵をもとに制作された短編アニメーション。セリフの無い物語の中で原爆投下の瞬間をリアルに描いた作品	10分 小学生以上向け <DVD>無音声
3	太陽をなくした日 (カラー・2002年 制作) 被爆前の広島の人々の日常を丁寧に描くことで、戦争や原爆が人々から何を奪ったかを考えさせる作品	19分 小学生以上向け <DVD>日本語
ア ニ メ シ ョ ン な ど	いわたくんちのおばあちゃん～ぼく、戦争せんけえね～ (カラー・2009年 制作) 現代の小学生亮太が、友達のおばあちゃんの話を通して、原爆のことや戦争のことを自分の問題として捉え、平和への決意をしていく物語	20分 小学生以上向け <DVD>日本語
	はとよひろしまの空を (カラー・1999年 制作) 家族と、かわいがってくれた飼い主の少年を原爆で亡くし、焼け野原となった町を必死で生き抜こうとした子鳩の姿を通じて、命とは、平和とは何かを問いかけた作品	21分 小学生以上向け <DVD>日本語 <ビデオ>日本語
5	命の水～ひろしま水道物語～ (カラー・2005年 制作) 原爆投下の日も水を送り続け、不斷水の歴史を守った水道部職員を中心とした物語。（広島市水道局制作）	23分 小学生以上向け <DVD>日本語版、英語版 <ビデオ>日本語版、英語版 <紙芝居>日本語
6	つるにのって-とも子の冒険- (カラー・1993年 制作) 主人公は小学6年生の元気な少女とも子。未来の大人たちに核兵器や放射能の恐ろしさと、平和づくりへ自ら参加することの大切さを訴えた作品	27分 小学生以上向け <DVD>日英仏選択式（日本語字幕付きも選択可） <ビデオ>日本語版、英語版
7	はだしのゲン1・2 (カラー・1983/1986年 制作) 1983年に中沢啓治氏が制作した長編アニメ「はだしのゲン1」と、その続編「はだしのゲン2」。原子爆弾により一瞬にして廃墟となったヒロシマでたくましく生き抜く少年ゲンの姿を描いた作品	85分・90分 小学生以上向け <ビデオ>日本語
8	夏服の少女たち (カラー・1989年 制作) 原爆死した少女たちの物語と、原爆でボロボロに燃えた少女たちの夏服を今なお形見として守り続けている年老いた親たちの忘れることのできない原爆の悲劇を描いた作品	30分 小学校高学年以上向け <DVD>日本語 <ビデオ>日本語（45分版もあり）
9	ヒロシマに一番電車が走った (カラー・1994年 制作) 原爆投下のわずか3日後、広島の街に路面電車が走り出した一戦争に行った男たちに代わって車掌を務め、原爆に傷つきながらも、生き残った人々のために、電車に乗り込んだ少女たちの姿を描いた作品	30分 小学校高学年以上向け <DVD>日本語 <ビデオ>日本語
10	ヒロシマの記憶-広島を歩く人のために- (カラー(一部白黒)・2004/2005年 制作) 1945年、ヒロシマの廃墟、その映像は日本人カメラマンによって後世に伝えられた。当時の映像に現在の映像とインタビューを加え、広島の記憶をたどる。これから広島を歩く人のためのガイドとなる作品	30分 小学生以上向け <ビデオ>日本語
11	ヒロシマの記憶 幻の原爆フィルムで歩く広島 (カラー(一部白黒)・2004/2005年 制作) 被爆から約2ヶ月後に撮影された映像と、同じ場所の現在の映像を対比させながら、広島の原爆の記憶をたどるドキュメンタリー ※11「ヒロシマの記憶-広島を歩く人のために-」のDVD版（一部内容が異なります。）	35分 小学生以上向け <DVD>日本語
12	はだしのゲンが伝えたいこと (カラー・2011年 制作) ※利用条件あり ドキュメンタリー映画『はだしのゲンが見たヒロシマ』を学校教材用に再構成した作品。『はだしのゲン』の作者中沢啓治氏本人が戦争や原爆の恐ろしさと同時に命の大切さやかけがえのない家族への思いを語る。	32分 小学校中学年以上向け <DVD>日本語
13	ヒロシマ・母たちの祈り (カラー(一部白黒)・1990年 制作) 広島市の被爆当時の姿を撮影したフィルムをもとに、母親の視点から核兵器の廃絶と平和の尊さを訴えた記録映画	30分 小学校高学年以上向け <DVD>日英選択式 <ビデオ>日本語版、英語版（日本語字幕付版もあり）
14	きみはヒロシマを見たか (カラー・1987年 制作) 当時の広島平和記念資料館をめぐり、展示された遺品にまつわる逸話をひもといて、見るだけでは分からない、一つ一つの遺品に隠された原爆の悲劇、そこに託された人々の思いを描いた作品	45分 小学校高学年以上向け <ビデオ>日本語
15	ヒロシマ・原爆の記録 (白黒(一部カラー)・1970年 制作) 広島市の被爆当時の姿を撮影したフィルムをもとに制作された記録映画	29分 中学生以上向け <DVD>日本語 <ビデオ>日本語版、英語版
16	ヒロシマ・ナガサキ・核戦争のもたらすもの (カラー・1982年 制作) 原爆白書ともいえる「広島・長崎の原爆災害」に基づき、科学的な視点から原爆災害の全体像を描いた作品	46分 中学生以上向け <DVD>日本語版 <ビデオ>日本語版、英語版
17	The A-bomb ヒロシマで何が起こったか (カラー(一部白黒)・2006年 制作) 被爆から約2ヶ月後に撮影された映像を元に制作された教育映画。広島の原爆を、熱線被害、爆風被害、放射線被害、救護活動の4項目に分け、当事者の証言インタビューを織り交ぜながら原爆を知らない若い世代にも分かりやすく伝える。	46分 中学生以上向け <DVD>日英選択式
18	ヒロシマナガサキ (カラー・2007年 制作) ※利用条件あり スティーブン・オカザキ監督が25年かけて制作したドキュメンタリー映画。14人の被爆者と原爆投下に関与した4人のアメリカ人の証言をもとに、貴重な記録映像や資料を交えて広島・長崎の真実を描いた作品	86分 中学生以上向け <DVD>日本語（日本語字幕付きも選択可）
19	ヒロシマ 被爆者からの伝言 (カラー・2016年 制作) 広島平和記念資料館ビデオシアター上映作品。数々の被爆者からのメッセージを証言映像や被爆後に撮影された映像で伝えるとともに、それを受け継ぐ若い世代の取組も紹介する。	22分 <DVD>日本語（日英字幕・日手話付きも選択可）
20	ヒロシマの証言、ナガサキの証言 (カラー・1986年~制作) 被爆者が証言する様子をビデオに収録したもの	30分（10分×3人分）又は 20分（1人分） <DVD>日本語版、英語版 <ビデオ>日本語版、英語版
21		

<伝え続けたいヒバクシャからの手紙朗読CD>

区分	内 容	数量・ケースの形状等
C D	広島・長崎の被爆者が被爆体験やその後の人生、亡くなった家族への想いなどを自らつづった手紙を、NHKのアナウンサー やキャスターが朗読した5分間のラジオ番組を収録したもの（シナリオ付き）	2枚組CD（17番組分収録） ケース：A4サイズ

<ポスター・絵>

No.	資料名・内容	数量・ケースの形状
1	ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター 広島・長崎の原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などについて、写真や図表を用いて分かりやすく説明したポスター	1セット30枚 サイズ A1（約84cm×約59cm） 輸送用ケース：約45cm×約64cm×約3cm 約3kg
2	ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル 上記1のヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスターをフレームに入れパネル化したもの	1セット30枚 サイズ A1（約85cm×約60cm） 輸送用ケース：（約64cm×約91cm×約15cm 約11kg）×3ケース
3	サダコと折り鶴ポスター（小学生以上向け） 2歳で被爆し、10年後に白血病で亡くなった佐々木禎子さんの一生を通して原爆被害の実相と平和の大切さを伝えるポスター	1セット26枚 サイズ A1（約84cm×約59cm）又は A2（約59cm×約42cm） 輸送用ケース：<A1> 約46cm×約64cm×約4cm 約3kg <A2> 約46cm×約64cm×約3cm 約2.5kg
4	ヒロシマを知ろう!! 8月6日、さのこ雲の下で（小学生以上向け） 広島に投下された1発の原子爆弾がもたらした影響について、小・中学生など若い世代に向けて、分かりやすく解説したポスター	1セット17枚 サイズ A2（約59cm×約42cm） 輸送用ケース：約46cm×約64cm×約3cm 約2.5kg
5	市民が描いた原爆の絵（複製） 原爆による悲惨な状況を被爆者自らが描いた絵	1セット約30枚 サイズ 約42cm×約53cm 輸送用ケース：約46cm×約56cm×約8cm 約7kg
6	被爆体験証言者と高校生との共同制作による原爆の絵 被爆体験証言者の忘れられない光景を、美術を学ぶ高校生が絵に描いたもの ①複製画63枚セット ②複製画35枚セット（※高画質） ③印刷用データCD-R（①の印刷用データ）	輸送用ケース ①（約46cm×約56cm×約8cm 約7kg）×2ケース ②（約46cm×約56cm×約8cm 約7kg）×1ケース
7	子どもたちの平和ポスター 広島市内及び海外の姉妹・友好都市等の小・中学生が平和をテーマに描いた絵	1セット約30枚 輸送用ケース：約46cm×約64cm×約3cm 約3kg

<平和学習セット>

区分	内 容	ケーズの形状
CD-R	パワーポイントデータ（原爆被害の概要等を分かりやすくまとめたもの。指導者用シナリオ付き）【小・中高用入】	<被爆資料あり> 約32cm×約45cm×約20cm 約3.5kg
図 書	広島平和記念資料館総合図録 ヒロシマをつなぐ	
DVD	ヒロシマの証言（被爆体験者の証言を収録したもの）30分	<被爆資料なし> 約30cm×約35cm×約5cm 約2kg
ポスター	広島に投下された原子爆弾「リトル・ボーイ」の実物大ポスター（306cm×100cm）	
※被爆資料	被爆瓦1点（触れる資料）※被爆資料あり 又は 被爆資料なし のどちらかを選択できます。)	

<「サダコと折り鶴」パッケージ>

区分	内 容	ケースの形状
図 書	①折り鶴の子どもたち ②折り鶴は世界にはばたいた ③新装版 飛べ！千羽づる ④Do you know Sadako? ⑤サダコ ⑥サダコ「原爆の子の像」の物語 ⑦さだ子と千羽づる	約26cm×約35cm×約12cm
DVD 又はビデオ	①つるにのって-とも子の冒険-（DVD又はビデオ） カラー27分（アニメーション） ②禎子の思い出 談 佐々木繁夫氏（佐々木禎子さんの父） 21分（DVD又はビデオ）	<DVDセット>約3.4kg <ビデオセット>約3.7kg
CD-R	キッズ平和ステーション（広島平和記念資料館ウェブサイト「キッズ平和ステーション」をCD-Rにコピーしたもの）	

<平和の絵本>

区分	内 容	ケースの形状
Aセット：（小学生以上）	①アオギリのねがい ②絵本 よっちゃんのビー玉 ③絵本 まっ黒なおべんとう ④さだ子と千羽づる ⑤伸ちゃんのさんりんしゃ	約35cm×約27cm×約7cm 約3kg
Bセット：（小学生以上）	①絵本 おこりじぞう ②絵本 はだしのゲン ③ひろしまのエノキ ④ひろしまのピカ ⑤まちんと	約35cm×約27cm×約7cm 約3kg
Cセット：（小学生以上）	①絵本 クロがいた夏 ②ヒロシマのいのちの水 ③さがしています ④いわたくんちのおばあちゃん ⑤おりづるの旅	約35cm×約27cm×約7cm 約3kg

<被爆体験記朗読セット・企画展DVD> ※国立広島原爆死没者追悼平和祈念館へお申し込みください。

区分	内 容	申込・問合せ先
朗読セット	①原爆被害概要説明ビデオ（DVD） ②朗読用体験記・原爆詩	国立広島原爆死没者追悼平和祈念館
企画展	H31年企画展「流燈 広島市女原爆追憶の記 最も多く犠牲を出した女学校の記録」DVD 過去の企画展のDVD等	TEL (082) 207-1202

1 受付開始日

実施希望日の1年前の同日から電話で受け付けます。

2 受付時間

9時～17時 【※休館日（12月30日、31日）は除く】

3 貸出期間

展示会の場合は約1か月以内、それ以外の場合は約2週間以内

※貸出状況により、延長できる場合もあります。

4 使用料・送料

- (1) 使用料は無料です。
- (2) 運搬（発送・返却）にかかる経費は、申込者の負担となります。

※ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター・パネル、被爆体験記朗読セットについては返却にかかる経費のみ申込者の負担となります。

5 申込・問合せ先

広島平和記念資料館 啓発課

TEL (082) 541-5544

## 広島平和記念資料館の見学

(1時間30分程度確保してください)

東館では「導入展示」、「核兵器の危険性」、「広島の歩み」の3つの展示ゾーンのほか、被爆者証言ビデオコーナーを設置しています。また1階で企画展示、地下1階で新着資料展などを行っています。

本館では、被爆者の遺品や被爆の惨状を示す写真や資料を展示し、1945年8月6日、広島に何が起きたのかを伝えます。※展示では大火傷を負った人の写真や遺体の写真などが多数ありますので、ご留意ください。

問合せ先：学芸課 TEL(082)241-4004

1 開館時間 閉館時刻の30分前までに入館してください。

- |                    |                                     |
|--------------------|-------------------------------------|
| ・3月～7月 8:30～18:00  | ・8月 8:30～19:00 (8月5日、6日は8:30～20:00) |
| ・9月～11月 8:30～18:00 | ・12月～2月 8:30～17:00                  |

2 休館日

- ・12月30日、31日 ・展示入替に伴う臨時休館 ※感染症対策等による臨時休館あり。

3 観覧料（常設展示）

- |            |                      |
|------------|----------------------|
| ・大人（大学生以上） | 200円 (30人以上の団体は160円) |
| ・高校生       | 100円 (20人以上の団体は無料)   |
| ・小・中学生     | 無料                   |

※学校教育活動で見学する場合は観覧料免除申請書をご提出いただければ免除となります。学校等の団体の引率者や修学旅行の下見の方も免除となります。

※東館1階企画展示室及び地下1階特別展示室の展示は無料です。

4 ガイドによる解説

(1) ヒロシマ ピース ボランティアによる解説（実施時間：10:30～15:30、最終受付：14:30）

ボランティアが以下の解説を無料で行います。【所要時間：1時間～1時間半】

- ・広島平和記念資料館の展示解説（事前予約不可。当日受付（東館1階総合案内）を行っています。）
- ・平和記念公園内の慰靈碑等の移動解説（事前予約・当日受付を行っています。）

申込・問合せ先 広島平和記念資料館 啓発課 (082) 541-5544 ※事前予約：1年前の同日～1週間前まで

(2) 音声ガイドによる展示解説

常設展示の簡潔な解説と遺品などの詳しい紹介を通じ、被爆資料に込められた思いを感じ、被爆の実相をより深く理解することができます。

- ・解説時間 約70分（解説は選択式で、希望する項目のみ聞くことができます。同じ項目を繰り返し聞くこともできます。）
- ・使用料 1台400円（30台以上の団体使用 1台350円）

予約 （公財）広島平和文化センター総務課 TEL (082) 241-5246

5 昼食会場（利用時間帯：12:15～12:45） ※他の時間帯の利用が可能な場合もあります。申込時にご相談ください。

屋内の会場をご利用いただけます。申込みは電話で当日の9:00から先着順で受け付けます。

申込先 広島平和記念資料館 啓発課 (082) 541-5544

6 キヨウチクトウ（広島市の花）又は被爆アオギリ二世の苗木配付（無料）

広島市では、平和を愛する人の輪を広げていくことを目的として、修学旅行で訪れた学校に、キヨウチクトウ又は被爆アオギリ二世の苗木を配付しています。配付を希望される学校は、入館の際に、観覧券売場の窓口に申し出て、手続きを行ってください。（7月・8月、12月～2月に苗木の配付を希望される場合は、広島市都市整備局 緑化推進部 緑政課 花と緑の施策係 TEL (082) 504-2396へお問い合わせください。）

## シュモーハウスの見学

被災者のために住宅を建てる活動を進めたフロイド・シュモー氏など、被爆後の広島に寄せられた海外からの支援について展示しています。

1 開館時間 9:00～17:00

2 休館日 毎週月曜日（8月6日に当たるときは開館。また祝日の場合も開館。）、祝日の翌平日、年末年始（12月29日～1月3日）

3 観覧料 無料

4 問合せ先 広島平和記念資料館 学芸課 TEL (082) 241-4004

## 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館の見学

原爆の惨禍を全世界の人々に知らせ、その体験を後代に継承することを目的に、2002年8月1日に開館しました。

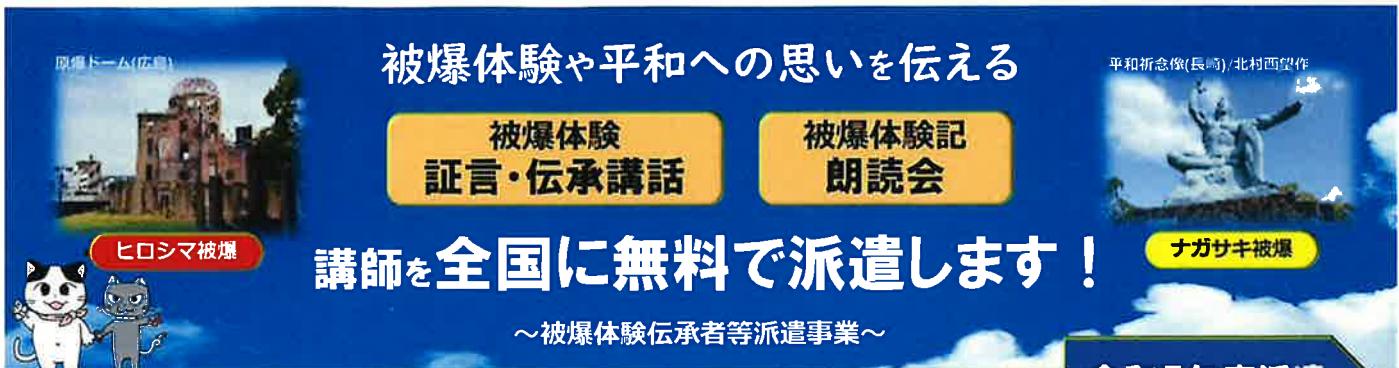
館内には、原爆死没者を静かに追悼し、平和について考える「平和祈念・死没者追悼空間」があります。また、被爆体験記、被爆証言映像や原爆死没者の氏名・遺影がご覧いただけます。

1 開館時間 ①3月～7月 8:30～18:00 ②8月 8:30～19:00 (8月5日、6日は8:30～20:00)  
③9月～11月 8:30～18:00 ④12月～2月 8:30～17:00

2 休館日 12月30日、31日

3 観覧料 無料

4 問合せ先 TEL (082) 543-6271



## 【講師区分】

令和5年度派遣

### ◆被爆者

ヒロシマ被爆

ナガサキ被爆

被爆者ご本人が自身の被爆体験を証言します。

※同一年度内に広島・長崎市内で聴講する団体、修学旅行の事前学習は対象外とし、聴講者数は概ね40名以上とします。

※広島からの被爆者の派遣は、12月から翌年3月までの間に限ります。

※長崎からの被爆者の派遣は、職員1名（費用は申込者負担）が随行します。

### ◆被爆体験伝承者（広島市が養成）

ヒロシマ被爆

### ◆家族・交流証言者（長崎市が養成）

ナガサキ被爆

### ◆原爆体験伝承者（東京都国立市が養成）

※令和5年度から派遣開始

ヒロシマ被爆

ナガサキ被爆

被爆者から被爆体験を直接受け継いだ伝承者等が、プレゼンテーションソフトなどを用いて、被爆の体験や平和への思いをお話しします。

### ◆被爆体験記朗読ボランティア

ヒロシマ被爆

ナガサキ被爆

国立原爆死没者追悼平和祈念館が募った朗読ボランティアが、被爆者が自ら綴った体験記や詩などを朗読します。聴講者による朗読体験を行うこともできます。

#### ■講話・朗読会の標準開催時間

ヒロシマ被爆

60分

ナガサキ被爆

40分

※ただし、◆原爆体験伝承者（東京都国立市が養成）の講話は35分

## 申し込み&問い合わせ先

### ◆申込期限は、原則として派遣希望月の3か月前の月の月末まで

(ただし、派遣希望月が4月の場合は2月末まで)

(例) 7/31 派遣希望の場合の〆切 ⇒ 4/30 ※申込期限に間に合わない場合は、電話でご相談ください。

**★お申込み方法は、「原爆死没者追悼平和祈念館」のホームページをご覧ください★**

ヒロシマ被爆

ナガサキ被爆

#### ●国立広島原爆死没者追悼平和祈念館

<https://www.hiro-tsuitokinenkan.go.jp/>

haken@hiro-tsuitokinenkan.go.jp

TEL 082-207-1202



#### ●国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

<https://www.peace-nagasaki.go.jp/>

haken@peace-nagasaki.go.jp

TEL 095-814-0055



# 申し込みから開催までの流れ

～被爆体験伝承者等派遣事業～

- ① **申し込みの受付** 令和5年2月1日～ 申込期限：原則希望月の3か月前の月の月末まで  
(例：7/31 派遣希望の場合の〆切 ⇒ 4/30)
- ② **派遣の可否の連絡** 申込書受付後、概ね20日以内に連絡します。
- ③ **派遣者名等の派遣内容の連絡** 開催日の1か月から2週間前までに連絡します。
- ④ **派遣者と電話等で打ち合わせ** 派遣者と開催内容等の確認を行ってください。
- ⑤ **会場への派遣、開催** 会場設営、必要機器等の準備を行ってください。

## ※申し込みに際しての注意事項

- 派遣対象 学校、自治体、その他の団体が主催し、平和に関して学ぶ目的で行う平和学習等とします。ただし、政治・宗教・営利を目的とする集会等は除きます。
- 聴講者数 概ね20名以上（被爆者ご本人の講話は40名以上）が聴講する平和学習等に派遣します。ただし、これを下回る場合においても状況に応じて派遣します。
- 実施回数 申し込みは1団体1回のみ（1年度内）、講話もしくは朗読会のいずれかのみとします。なお、広島、長崎両方への申し込みはできません。

※必要機器等（プレゼンテーションソフトを使用できるパソコン、机、マイク及びマイクスタンド等）は申込者に準備していただきます。また、会場借上料などの必要経費は申込者の負担となります。

## 令和4年度に寄せられた感想から

### ◆被爆者による講話

#### ○熊本県熊本県立岱志高等学校定時制（令和4年12月17日 長崎から派遣）

Power Pointや地図・被爆当時の写真も使っていただき、より切実に原爆の悲惨さを学ぶことができました。私たち教員がどんなに原爆のことを勉強して授業をしても、実際に経験された方のように言葉に重みを持たせることはできません。生徒たちが真剣に話を聞いていた姿が強く印象に残りました。どの生徒も平和のバトンをしっかりと受け取ってくれたと思います。



### ◆伝承者等による講話

#### ○被爆体験伝承講話（広島）【京都府京都市立養正小学校】令和4年6月22日

原爆被害の概要と被爆者の体験のお話は、写真・イラスト・地図などがあり、たいへん分かりやすかったです。お話を聞きするにつれ、知識を身につけるとともに、戦争・原爆の恐ろしさが伝わってきました。被爆者ご本人から直接受け継いだ被爆体験は、とてもリアリティがあり、興味深く聴講しました。



#### ○家族・交流証言講話（長崎）【大阪府堺市立大仙西小学校】令和4年6月10日

原爆投下によってご家族を亡くされた方のお話をきいて、自分事として考える機会をいただきました。子どもたちやわれわれ教員の心に届くものでした。



### ◆被爆体験記の朗読会

#### ○和歌山県有田市立糸我小学校（令和4年7月15日 広島から派遣）

朗読を聞くことによって、原爆、戦争、命、さまざまな事を考えるきっかけとなりました。特に子どもの言葉で書かれた原爆詩は子どもたちにも分かりやすく、すっと受け入れることができたと思います。また、児童に朗読体験をさせるという取組も、とても素晴らしいと思いました。戦争を知らない世代が語り継ぐ大切さがよく伝わったと思います。

